



太良町立多良小学校 学校便り 第7号

ゆたたり

学校教育目標 「元気いっぱい 笑顔いっぱい とともに学び合う多良っ子の育成」

令和3年5月18日発行 文責 校長 副島 和久

交通安全教室を行いました！

警察を始め、たくさんの方のご協力ありがとうございました。



学校 HP もご覧ください

5月14日(金)に多良小学校では、交通安全教室を行いました。2時間目は、1・2年生が学校周辺の横断歩道や踏切などを実際に渡りながら、道路を通るときに気を付けることを学んでいました。また、3時間目と4時間目は、3年生と5年生が運動場に作ったコースに沿って、自転車の安全な乗り方について学んでいました。

1・2年生は、鹿島警察署の丸山さんから、道路を通るときに気を付けてほしいことについてのアドバイスを受けた後、1,2年生の小グループに分かれて、校外に出発しました。昨年度は学級ごとに列になって校外に出たので、子どもたち一人一人に当事者意識が薄かったのではないかという反省を踏まえ、今年度は、小グループごとに校外に出て、一人一人が安全確認などをきちんとできるようにしました。



3年生と5年生は、最初に、自転車の点検の仕方について、丸山さんに教えていただきました。次に、一人ずつ、実際に自転車に乗りながら、自転車の安全な乗り方について学びました。特に路上に停車している自動車の危険について学ぶために、実際に運動場に車両を置き、その横を通る練習もしました。



この日は、鹿島警察署から丸山さん、太良交番から宮島さん、交通指導員の吉田さん、町役場の総務課から杉野さんに来ていただき、ご指導いただきました。ありがとうございました。

鹿島警察署 丸山さんのお話から

道路で気を付けてほしいこと

- ❖ 道路に飛び出しません
- ❖ 道路で遊びません
- ❖ 横断歩道を渡ります

自転車に乗るときに気を付けること

- ❖ 左から乗り、出発するときは必ず安全確認をする
- ❖ ヘルメットのあごひもはしっかりとしめる
- ❖ 自転車の点検を定期的に行う

(ブレーキ、タイヤ、ライト、チェーン、サドル、ベルなど)



多良小学校は、今年度、国の学校安全総合支援事業(交通安全)の指定を受けています。これまで以上に、子どもたちの安全教育には工夫して取り組んでいきたいと考えています。

明日・明後日は修学旅行です！



明日と明後日は、1年生から5年生までが修学旅行に行きます。早い梅雨入りで天候が心配ではありますが、子どもたちは楽しみにしているようです。各学年とも、バス内、見学地、昼食時などの感染防止対策には十分に配慮して行きたいと思っていますので、当日は、子どもたちのマスク着用など、これまで通りにご家庭でもご配慮いただければと思います。また、お子様が万が一、体調不良、発熱などがある際は無理に参加させられませんよう、お願いいたします。

主な見学地等は以下の通りです。

- 【1年生】宇宙科学館(昼食)、武雄市こども図書館、たらふく館、嬉野消防署
- 【2年生】干潟交流館なな海、鹿島警察署、蟻尾山公園(昼食)、ダイソー・モリナガ
- 【3年生】佐賀県庁、佐賀城公園(昼食)、佐賀バルーンミュージアム、干潟よか公園
- 【4年生】三重津海軍所跡、石井樋公園(昼食)、佐賀市エコプラザ
- 【5年生】吉野ヶ里公園、王仁博士顕彰公園(昼食)、(株)大橋工場



生活科、社会科などで学習する内容と関連付けるなどして、見学地の選定も工夫されているようです。

読書のすすめ

今年度は、子どもたちが読んでいる本を保護者の方にも知っていただきたいということと、子どもたちの学校での読書を少しずつ家庭にも広げていきたいと思って、週末の本の持ち帰りなどを奨励しています。ぜひ、ご家庭でも、テレビやYouTube、ゲームなどではなくて、読書に取り組む時間をもっとたくさん生まれるといいなあとと思っています。4月末時点で2年生から6年生まで184名中63名の方が既に10冊以上、図書館の本を借りています。6年生では井川瑚菜さん、竹岸愛良さん、林田鉄平さんが12冊を借りており、5年生では、峰下寛菜さん、津村斉さん、田中かのんさんが15冊を借りています。まだ借りていない人もぜひ興味のある本を手にとってみてください。ご家庭でも、毎月の親子読書などをきっかけに子どもたちの読書に関心をもっていただければと思います。



西日本新聞「ヤング川柳」に紹介されました！

5月12日付けの西日本新聞に掲載された宇一郎さんの作品を紹介します。お題は「まだ」でした。

【三席】 まだ十二 きっとちまきは食べられる 6年1組 中尾 宇一郎

選者(真島久美子さん)の一言

童謡「背くらべ」の歌詞にもあるように、ちまきは端午の節句の代表的な食べ物です。「まだ十二」ですが、調べてみると七歳までお祝いするのが一般的なのだそうですよ。

